

第10回若年者ものづくり競技大会開催計画

平成27年5月18日

大会会長
中央職業能力開発協会理事長 青木 豊

1 目的

若年者のものづくり技能に対する意識を高め、若年者を一人前の技能労働者に育成していくためには、技能習得の目標を付与するとともに、技能を競う場が必要である。

このため、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者を対象に「若年者ものづくり競技大会」（以下「大会」という。）を開催し、これら若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的とする。

2 主催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会

3 後援（依頼予定）

文部科学省、経済産業省、国土交通省、山形県、滋賀県、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、一般社団法人 全国技能士会連合会、公益社団法人 全国工業高等学校長協会、一般社団法人 全国高等学校PTA連合会、NHK、株式会社 日刊工業新聞社、公益財団法人 産業教育振興中央会、各都道府県職業能力開発協会、一般社団法人 日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、全国専修学校各種学校総連合会

4 協賛

大会の実施に当たり、競技用材料、役務などに関する各種協賛を依頼予定。

5 協力

大会の実施に携わる運営委員、競技委員など、後援組織、業界団体、企業等に対し大会役員への就任に係わる協力を依頼。

6 日程

平成27年7月28日（火）～7月29日（水）

（一部職種については、競技を先行して実施する予定。）

7月28日（火） 競技会場下見等
開会式（競技職種ごとに競技会場にて実施）

7月29日（水） 職種別競技
採点及び技術委員会

7月30日（木） 成績発表（厚生労働省、中央職業能力開発協会のホームページにて発表予定。）

※ 「旋盤」職種及び「フライス盤」職種については、平成27年7月25日（土）～7月28日（火）に競技を先行して実施する予定。

7 競技職種

次の14職種について実施を予定。

- | | | |
|----------------------|--------------|--------------------------|
| ① メカトロニクス | ② 機械製図(CAD) | ③ 旋盤 |
| ④ フライス盤 | ⑤ 電子回路組立て | ⑥ 電気工事 |
| ⑦ 木材加工 | ⑧ 建築大工 | ⑨ 自動車整備 |
| ⑩ ITネットワーク
システム管理 | ⑪ ウェブデザイン | ⑫ オフィスソフトウェア
・ソリューション |
| ⑬ グラフィックデザイン | ⑭ ロボットソフト組込み | |

8 競技会場

- ・山形ビッグウイング（山形国際交流プラザ）
〒990-0076 山形県山形市平久保100
- ・山形市総合スポーツセンター
〒990-0075 山形県山形市落合町1
- ・山形県立山形職業能力開発専門学校
〒990-2473 山形県山形市松栄二丁目2番1号
- ・滋賀県立高等技術専門学校 米原校舎
〒521-0091 滋賀県米原市岩脇411-1

※各競技会場で実施する競技職種は、別紙のとおり。

9 参加選手資格等

大会の参加資格は、次に示す「(1)全職種共通の参加要件」のいずれにも該当する者であり、かつ参加を希望する職種について「(2)職種ごとの参加要件」に示す事項を全て満たす者とする。

(1) 全職種の参加要件

- イ 都道府県職業能力開発協会、公益社団法人 全国工業高等学校長協会または競技職種に係る業界団体等の推薦を受けた者。
なお、各競技職種への選手の推薦については、別表「若年者ものづくり競技大会への参加選手推薦について」を参照のこと。
- ロ 参加申込申請時及び大会開催時に日本国内の職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の者であること。
- ハ 企業等へ就業していない学生、訓練生であること。なお、次の者は参加を認めない。
 - ・企業等への就業経験者（競技職種に係わる職種に限る）
 - ・大会開催時に就業していることが見込まれる者
- ニ 大会開催年度*1に20歳以下（平成7[1995]年4月2日以降に生まれた者）であること。
ただし、「オフィスソフトウェア・ソリューション」職種、「グラフィックデザイン」職種及び「ロボットソフト組込み」職種については、大会開催年度*1に21歳以下（平成6[1994]年4月2日以降に生まれた者）であること。
- ホ 上記ニの年齢制限については、第53回技能五輪全国大会の予選を兼ねる職種（「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種及び「ウェブデザイン」職種）を除く。
- ヘ 当該職種への参加に相応しい技能を習得していると認められる者。
- ト 校長等の所属長が大会出場について、推薦した者であること。

(2) 職種ごとの参加要件

イ 「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種、「ITネットワークシステム管理」職種及び「ウェブデザイン」職種については、本大会を、第53回技能五輪全国大会（以下「五輪」という。）への参加者（チーム）選考会と位置付けることとし、五輪へ参加を希望する選手については、次のとおりとする。

① 「メカトロニクス」職種

五輪へ参加を希望する者（チーム）については、大会開催年度^{※1}に20歳を超える場合（平成7[1995]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の五輪参加資格^{※2}を有する場合、五輪への選考を目的として、大会への参加を認める。ただし、この場合にあっては、表彰対象外とする。

② 「自動車整備」職種

五輪へ参加を希望する者については、大会開催年度^{※1}に20歳を超える場合（平成7[1995]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の五輪参加資格^{※3}を有する場合、五輪への選考を目的として、大会への参加を認める。ただし、この場合にあっては、表彰対象外とする。

③ 「ウェブデザイン」職種

五輪へ参加を希望する者で、大会参加資格を有しない者（大会開催年度^{※1}に20歳を超える場合（平成7[1995]年4月1日以前に生まれた者））は、別途、NPO法人インターネットスキル認定普及協会が行う選考会に参加のこと。

（照会先）

NPO 法人インターネットスキル認定普及協会（技能検定「ウェブデザイン」職種実施運営機関）
新宿事務所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-2-3 新宿アイランドアネックス 407
TEL : 03-5320-8236 FAX : 03-3342-7388 Mail : info@netskill.jp

※1 当該年度の4月1日は含まない。次年度の4月1日を含む。

※2 五輪開催年に24歳以下（平成3[1990]年1月1日以降に生まれた者）であること。

※3 五輪開催年に23歳以下（平成4[1991]年1月1日以降に生まれた者）であること。

10 参加選手数等

- (1) 各競技職種における競技実施に必要な選手の数は、参加申請〆切時において原則として7人以上とする。
- (2) 競技用設備、競技会場等を考慮し、大会への参加選手数に上限を設けることとし、参加希望者数が、この上限を超えた場合は、中央職業能力開発協会において調整することとする。
- (3) 「ウェブデザイン」職種については、大会への参加選手の選抜に際し、別途選考会を実施する。
- (4) 同一施設等（職業能力開発施設、工業高等学校等）からの参加は、原則として、同一職種について1名（チーム）とする。（施設等内で選手を選抜のこと。）

ただし、参加希望者数が上限内である場合については、競技用設備、競技会場等を考慮の上、上限の範囲内において、同一職種、同一施設等から原則として2名（チーム）までの参加を認めることとする。

出場者を1校1名までとして、大会許容人数を超えた場合は都道府県1名までといたします。都道府県1名までとした場合、校長会の推薦がある職種は、その選手を優先することとし、推薦がない職種は、中央協会から指定する人数を都道府県協会にて選考していただきます。（ウェブデザイン職種を除く）

11 参加費

選手1人当たり一定額の参加費を徴収する。

12 表彰

成績優秀な者に対して、次の表彰を行う。

- (1) 各競技職種の第1位から第3位までの者及び第3位に準ずる成績を取めた者に対して、主催者賞（賞状及びメダル）を授与する。
- (2) 各競技職種の第1位の者に対して、厚生労働大臣賞（盾）を授与する。
- (3) 必要に応じ、技術委員賞として特別賞を授与することができるものとする。

13 大会までのスケジュール（予定）

4月下旬	募集要項の公表
6月上旬以降(随時)	競技課題の公表 (課題が当日公表となる場合など競技職種によって異なる。)
5月中旬	参加者募集・参加申し込み締め切り
6月下旬	参加者確定・参加者の公表
7月28日(火)～7月29日(水)	大会の実施（一部の職種については日程が異なる。)

14 その他

- (1) 本大会の募集要項については、別に定める。
- (2) 競技課題（公表分に限る）、職種別参加選手等については、中央職業能力開発協会ホームページ（<http://www.javada.or.jp/>）に順次掲載予定。
- (3) 「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種、「ウェブデザイン」職種については、本大会において、五輪への参加選手の選考を行うこととする。（再掲）
- (4) 「旋盤」職種については、本大会を五輪への参加選手の選考とは位置付けず、別途「技能五輪全国大会2次予選会」を実施して五輪の参加選手を選考する。
- (5) 「ITネットワークシステム管理」職種については、本大会を五輪への参加選手の選考とは位置付けず、別途「技能五輪全国大会選考会」を実施して五輪の参加選手を選考する。
なお、参加選手の技能レベルを考慮し、本大会への参加者と五輪への参加者とを区分することとし、五輪への参加を希望する者は、本大会への参加を認めない。

—以上—

第10回若年者ものづくり競技大会 競技職種及び競技会場

競技職種及び競技会場は、以下に示す表のとおり予定。

(参加選手数の増減等の理由により変更となる場合がある。)

競技職種	競技会場
メカトロニクス 電気工事 木材加工 建築大工 オフィスソフトウェア・ソリューション ロボットソフト組込み	山形ビッグウイング (山形国際交流プラザ) 山形県山形市平久保 100
機械製図 (CAD) 電子回路組立て ITネットワークシステム管理 ウェブデザイン グラフィックデザイン	山形市総合スポーツセンター 山形県山形市落合町 1
自動車整備	山形県立山形職業能力開発専門学校 山形県山形市松栄二丁目 2 番 1 号
旋盤 フライス盤	滋賀県立高等技術専門学校 米原校舎 滋賀県米原市岩脇 411-1
14 職種	4 会場

若年者ものづくり競技大会への参加選手推薦について

競技職種	都道府県 職業能力開発協会	(公社)全国工業高 等学校長協会	業界団体
① メカトロニクス	○		
② 機械製図(CAD)	○		
③ 旋盤	○※1	○※1	
④ フライス盤	○		
⑤ 電子回路組立て	○※1	○※1	
⑥ 電気工事	○※1	○※1	
⑦ 木材加工	○		
⑧ 建築大工	○※1	○※1	
⑨ 自動車整備	○※1	○※1	
⑩ ITネットワークシステム管理	○		
⑪ ウェブデザイン			○※2
⑫ オフィスソフトウェア・ソリューション	○		
⑬ グラフィックデザイン	○		
⑭ ロボットソフト組込み	○		

※1 高等学校所属の選手については、(公社)全国工業高等学校長協会による推薦のみ。都道府県職業能力開発協会からの推薦は無い。

※2 NPO法人インターネットスキル認定普及協会による推薦のみ。